

参議院長野県選出議員選挙公報

平成22年7月11日執行

長野県選挙管理委員会

信州から、政治を変えよう。
公正な社会へ。

ママ全力疾走



民主党公認
たかしま陽子
(42歳)

昨年の歴史的な政権交代。変革を願った国民の大きな期待や勇気ある選択を原点に、私に課せられた使命は、若い力と新たな挑戦で古い構造や体質を断ち切り、変革の流れを止めないこと。そのために、母の心で立ち上がります。

プロフィール ■ 前県議会議員。1968(昭和43)年、長野市北尾張部生まれ。旧姓山田。高校教員の父の転勤で飯山市、旧木曾福島町、白馬村へ移り住む。長野市立朝陽小、三陽中、長野県長野高校、奈良女子大学文学部卒。信濃毎日新聞、南信州新聞、市民タイムスで記者として活動。夫の転勤で飯山市に5年間在住。現在、長野市三輪に夫と中学生2人、小学生2人の4子。本籍地は松本市島内。

- 1 子どもの格差解消を!
 - 2 地方にもっと光をあてよう!
 - 3 女性の力を最大限活かせる応援を!
 - 4 お年寄りも安心の地域社会を!
- 私は「子どもミニママ」を提唱します。

元気に暮らせる信州と日本をつくりたい。



自民党公認
若林けんた
(46歳)

まっすぐ

私は20年前、26歳の時に長野市内に税理士・公認会計士事務所を一つで開業しました。以来、税務業務や県内上場会社・金融機関の監査を通じて、地域経済の実情、中小企業の苦しみを肌で感じております。

●地域再生へ
農工商連携により、中小企業と産業を再生し、雇用を上げ生活を守りたい。

●子育て支援へ
子供たちを安心して生み育てられる地域社会をつくりたい。

●暮らしの安心へ
年金と医療制度を見直し、だれもが安心して暮らせる世の中につくりたい。

●環境共生へ
信州の豊かな自然環境を守り、次世代に引き継いでいきたい。

●平和な日本へ
国際平和に貢献できる、誇りある県として国づくりを目指したい。

税理士・公認会計士の経験を生かし、信州を、日本を元気にします。

プロフィール
昭和39年1月11日生まれ。慶応義塾大学経済学部卒業、早稲田大学大学院公共経営研究科修士課程修了。税理士・公認会計士。26歳で長野市内に若林けんた会計事務所(現:長野税理士法人)を鉛筆一本、机一つで開設。平成9年中央監査法人代表社員に就任。以降、地域でのボランティア活動を積極的に行う。平成15年社団法人長野青年会議所理事長。平成19年参議院議員政策秘書、同年農林水産大臣秘書官。現在は党長野県参議院選挙区第三支部長。

選挙区は
若林けんた
比例区(全国区)は
自民党候補者名をお書きください。

若林けんた事務所
長野事務所 〒380-0021 長野市栗田853 栗田ビル
松本事務所 〒390-0863 松本市白坂2-3-30 大永第三ビル2F
伊那事務所 〒398-0006 伊那市上牧6610-1

若林けんた 検索

比例代表も
日本共産党
と書きください

財界とアメリカに国民の立場で
モノがいえる党

消費税10%(1世帯16万円増)への増税ストップ!



中野
さなえ
日本共産党

こどもたちに輝きを、
沖縄の心を私の心として

県下をくまなく歩くなかで、数え切れないほどの切実な声と涙にであってききました。

表紙を変えただけの新政権は、普天間基地の名護市・辺野古移設、大企業減税の穴埋めに消費税増税など、自民党と同じ古い政治にさらに踏み出そうとしています。

「いまの政治を変えたい」の思いにこたえ、子どもたちの笑顔がふれ、お年寄りが大切にされるあたたかい社会のために、今度こそ働かせてください。

- 県民の願いに全力
- 子どもと高齢者の医療費は窓口無料に。後期高齢者医療制度はすぐに廃止を。
 - 正社員があたり前、「人間らしく働けるルール」で若者に希望を。
 - 価格保障、所得補償で「食べてゆける」農業を。日米FTAは反対します。
 - 浅川ダムより、くらし。税金の使い道は福祉優先に。
 - 社会保障とくらしの財源は、大企業へのゆきすぎた減税と軍事費の見直しで確保を。
 - 憲法9条を守り、対等平等の日米関係を。

党派をこえて 中野さなえさんに期待します

- | | | | |
|---------------------------|------------------------------|-------------------------|--------------------------------|
| 飯田 悦司 (戦争はいやだ平和をせうろ会・諏訪市) | 榎澤今朝三 (JA佐久浅間代表理事組合長) | 杉山 貴 (県医師会地域保健部副部長・松本市) | 村澤 博光 (阿南町和合森林組合代表理事) |
| 石川 文洋 (報道写真家・諏訪市) | 児玉 典子 (元松本児童相談所長) | 鈴木 直美 (松本協立病院・小児科医師) | 望月 正子 (医師・長野市) |
| 石田 正人 (飯山市長・元北信州みゆき農協組合長) | 小林 達雄 (行政書士・作家・長野市) | 鈴木 信光 (歯科医師・辰野町) | 矢嶋 嶺 (医師・上田市) |
| 市川 英彦 (医師・佐久市) | 小宮山量平 (作家・上田市) | 高橋 彦芳 (前米村長) | 山森 綱江 (長野大橋保育園長) |
| 岩波 昭夫 (浄土宗長久寺住職・辰野町) | 城取 晴男 (城取うしろ工芸会会長・元元善法人会副会長) | 滝澤 隆 (県医師会連盟会長) | 依田 勉夫 (元長野大学教員・県高齢者生協副理事長・小諸市) |
| 岡庭 一雄 (阿智村長) | 菅原 正道 (上田聖書教会牧師・上田市) | 東 栄蔵 (文芸評論家・長野市) | 和田 静子 (画文作家・飯田市) |
| 窪島誠一郎 (『無言館』館主・作家) | | | |

投票日は7月11日(日)です

投票時間は午前7時から午後8時まで
(一部地域を除きます)

当日都合の悪い方は7月10日(土)まで期日前投票※ができます

※ 投票時間は午前8時30分から午後8時まで(支所や出張所では期日や時間が異なる場合があります)
詳しくは、市町村選挙管理委員会にお問い合わせください。

参議院長野県選出議員選挙公報

平成22年7月11日執行

長野県選挙管理委員会

みんないきいき 信頼される政治を長野から!

井出ようせい略歴
本籍 住所:長野県佐久市日田 32歳
平成14年3月東京大学教育学部卒
野球場主将を務める。
平成14年4月NHK入局。
仙台放送局、横浜放送局勤務。
平成21年12月NHK退職。
田中秀征の民権塾塾生
趣味:マリン、好物:蕎麦・日本酒

井出ようせい選挙事務所
Tel.0267-64-5533
Fax.0267-63-5532
Mail:office@yousei-ide.com
http://yousei-ide.com/

- 国民の生活を守る政治**
- 1 格差を固定しない雇用・失業対策と、経済成長で所得を増やす!
 - 2 医療・年金、老人ホームの崩壊を防ぐ!
 - 3 社会的弱者に配慮した所得再分配を強化する!
- 自らを律した、真の行財政改革**
- 1 国会議員の数の給与の削減と議員特権の廃止!
 - 2 国家公務員の数の給与の削減と、天下りの全面禁止!
 - 3 独立行政法人の原則廃止・民営化!
- 個性を生かす、地域主権社会**
- 1 地方自治体へ3割(権限・財源・人間)を委譲し、地域のことは地域で決めます!
 - 2 地域の創意工夫で地場産業を振興します!
 - 3 町村住民との対話を自ら重ね、県民とともにアイデアを掘り起こします!

32歳、若さを力に よい良い日本を創ります



みんなの党公認
井出ようせい 32才

記者として仙台でタクシー業界の規制問題を取材しました。規制緩和でタクシー台数が増え、下台あたりの収益が下がり、運転手の生活が悪化していく中、業界も行政も既得権にこだわり、解決策を見いだせませんでした。私は、国民の皆様の生活を守ることをこの取材を通して決意しました。

国民のための政治を実現するためにみんなの党長野県代表として信頼される政治を一つ一つしていきます。

幸福への旅をはじめよう!

10.7.11.

現政権から
幸福 ゆき
未来がある限り有効
下車前途無効
幸福実現駅発行

現政権→幸福

比例代表は
幸福
さあ書きたい

幸福実現党 <http://www.hr-party.jp>

誰もが幸福に向かう未来を 今、必要なのは“改革”ではなく“新しい国づくり”です。

幸福実現党なら、今の日本を新しくすることができます!

I 雇用

新しい基幹産業(経済活動の基盤となる重要な産業)をつくる

完全失業者
323万人

→

1000万人以上の雇用を創出

II 収入

公共投資と大減税、規制緩和で5~7%の名目成長を実現

10年間で平均所得が100万円以上も減少

→

所得を毎年20~30万円増やす

III 安全

日米同盟を強化、独自の防衛体制も整える

21年間で中国の軍事予算は20倍

→

覇権主義に屈しない毅然とした国家を築く

【うすだひろあきプロフィール】1966年(昭和41年)6月25日長野県生まれ。1985年長野県立野沢北高等学校卒業。1991年東京芸術大学美術学部卒業。1992年朝日生命保険相互会社入社。1994年(宗)幸福の科学に入局。新宿支部長、渋谷支部長などを経て、幸福実現党に入党。2009年12月幸福実現党長野県本部参議院選挙区代表。趣味は美術鑑賞と空手。妻と1男2女の5人家族。

うすだひろあき ホームページ ▶ <http://usuda-hiroaki.net/>

幸福実現党
うすだひろあき (44歳)



防衛大臣 民主党公認 参議院議員候補者
北沢とみ

**豊かな経験
ふるさとのために
地元長野から日本を真に変革します!**

「国民の生活が第二の原点」

政権交代により日本は大きく変わりつつあります。
「消えた年金」や公務員の天下り、税金のムダづかい等、永きにわたった自民党政権の「負の遺産」を解消するため政府、民主党は「事業仕分け」を進め税金のムダ使いを根絶し、真に国民のために必要な事業を確保します。

ふるさと信州の元氣のために

民主党は地域主権を政策の中心にしております。新しい国づくり、未来の日本の姿を、小さなお子様からお年寄りまで安心して暮らせる、ふるさと信州の医療・福祉・子育て・教育・雇用の充実を図るとともに、中部横断道及び三遠南信道の早期開通など地域交通体系の整備、また整備新幹線の延長に関わる並行在来線対策等、将来的基盤を早期につくります。

国と地元信州の重要課題を同時に解決して行けるのは、長年の経験と防衛大臣という重責を任された経験があればこそです。

国とふるさとの未来を託せる経験と実績

大切なのは経験と実績に裏打ちされたリーダーシップ! 民主党には志は高いが経験の浅い新人議員が多くいます。そんな中で、強いリーダーシップを発揮し、舵取りをすることが、より求められているのです。閣僚の一人として、地元を育てて頂いた恩返しができる立場にいる事を最大限に生かしてまいります。

羽田先生と行動を共にして足掛け17年、政権を獲得した今こそ、満を持して、長野県のために力を発揮します。

●政権交代で実現した

- 母子家庭のみならず父子家庭も支援します。
- 高校の授業料実質無償化スタート。
- 子ども手当支給スタート。
- 農山村を再生し地域活性化の「戸別所得補償制度」スタート。

●政権交代でより明らかに

- 年金記録発見により年金増額の人 25万人
- 年金を受け取れる様になった無年金だった人 1万人

投票日は7月11日(日)です

投票時間は午前**7**時から午後**8**時まで
(一部地域を除きます)

◎長野県選出議員選挙の投票用紙(黄色)には、候補者の氏名を記入します。

◎比例代表選出議員選挙の投票用紙(白色)には、候補者の氏名又は政党・政治団体の名称を記入します。